

# Campaign Lady

Vol.15



当時の造形展を語る  
公民館長の塚田和昭さん

長島町のキャンペーンレディ・二階堂美慧<sup>みさと</sup>さんが町の景色や特産品、知られざる魅力を紹介します。

## 長島町で芸術の秋と言えば～？

例年10月に開催されている「ながしま造形美術展」。新型コロナウイルス感染症防止のため「第19回ながしま造形美術展」の開催は中止となりましたが、そもそもどうして始まったのか気になり、詳しく調べてみました。

「ながしま造形美術展」は合併前の旧東町で、町制施行30周年記念行事の一環として昭和60年に「あづま造形展」を開催したのがきっかけです。現在は約100点を展示していますが、当時は鬼の顔をしたお面から実物と同じサイズの牛まで、約1万5千点を展示していたそうです。前回の第18回で、最優秀賞を受

賞された唐隈自治公民館の「鯨呑<sup>げいどん</sup>」について、公民館長の塚田和昭さんにお話を伺いました。



「鯨呑」の中は座れる工夫も

まず、何を制作するかについて、住民らにアンケートをとって調査をし、設計書がない中で、変更を繰り返しながら制作していくそうです。

鯨呑の制作期間は、お盆明けから出展直前までの約2カ月間で、最後の大詰めでは、集落放送で地域住

民に参加を呼び掛けたそうです。

塚田さんは、「大変ではあるが、やはり苦勞すればするほど達成感がある。造形展は、普段あまり会えない集落の人たちとも、会って協力し合える場にもなっている。来年こそは開催され、次回も最優秀賞をとりたい」と熱い意気込みを語りました。



フォトスポット多数の  
長崎鼻灯台公園(唐隈)



地域おこし協力隊  
江副佑輔

温州みかんの英語名は、「SATSUMA」。薩英戦争の和平交渉で薩摩藩が差し入れたことがきっかけだそうです。お返しは英国パークシャー種の黒豚。のちの鹿児島の特産品。祖に長島あり。



総務課秘書広報係  
脇田圭祐

行人岳の新しいトイレの取材へ。撮影中に声を掛けられました。「トイレじゃなくて、あつちを撮ればよかったの」言われた方角を見ると、種子島から打ち上げられたロケットの雲が…。良い写真を撮るには日頃の知識も養わなければと反省です。

編集後記



広報  
ながしま

【発行】長島町役場 【編集】総務課

🏠 <https://www.town.nagashima.lg.jp/>  
✉ [info@town.nagashima.lg.jp](mailto:info@town.nagashima.lg.jp)



公式 Instagram  
@nagashimacho



公式 LINE  
@長島町



公式 Facebook  
@nagashimacho

長島町役場 〒899-1498 鹿児島県出水郡長島町鷹巣1875番地1  
TEL.0996-86-1111 / FAX.0996-86-0950

指江支所 〒899-1395 鹿児島県出水郡長島町指江787番地  
TEL.0996-88-5651 / FAX.0996-88-5198

役場ホームページから、今号までの「広報ながしま」を閲覧できます。

